はーい、黒っぽいキョロでーす♡
今回は、サンバカ総集編なので
キョロが主役でうれしいです。
もちろん、あの「シーン」も出てきますので、
前回見逃した方も、前回見てクラクラ
きた方も、ぜひ劇場に来てくださいね。

牛丼に続き、うし組球団までもが、壊滅の危機に!!

カープファンであると同時に野球ファンでもある私としては、今回の近鉄オリックス合併（→１リーグ）問題は「断固許さん！」である。ナベツネ（言わずと知れた巨悪）・宮内（オリックス。保育運動の宿敵でもある）・そして近鉄社長山口の「最悪トリオ」＋堤のやりたい放題だ。

上の都合でくっつけられたりシャッフルされたチームを応援しろとでも言うのかコラ！である。近鉄の買収に名乗りを上げた「ほりえもん」ライブドア社長がなんぼのもんかは知らない。だが無茶苦茶なし崩しな合併→１リーグよりは全然マシだ。選手会・古田の動きに「選手ごとき」とナベツネは言ったそうだが、一番偉いのはファンだ。「オーナーごとき」の勝手を許すな！！

詳しくは、
うぃっとのサイトも
ごらんください。
http://park10.wakwak.com/~wittokyo/
うぃっと東京本部
nikochan@ad.wakwak.com

<ネットバンクへの振り込みもできます>
インターネットを使ってご予約お買い求めができます。
１）はじめにあのサンバカが帰ってくる！！**のページ**
http://park10.wakwak.com/~wittokyo/yoyaku.html より、
チケット予約フォームをクリックしてください。
２）このフォームで前売券（日付指定・1000 円）の予約ができます。（予約のみの場合は 1200 円）
中学生以下と障害者･介助者の方は、半額になります。
直接 tenkoda4@est.hi-ho.ne.jp にメールしてください。
３）確認のメールを送りますので、ご確認の上、
公演前日までに下記の口座までお振込みください。
＊手数料などはお客様負担でお願いします。

ジャパンネット銀行　本店営業部（ホンテン）
００１－６８５６３５４　口座名義　シナガワ　トキヒコ

４）受付で確認の上、チケットをお渡しします。

そんなの面倒なら電話１本でご予約を！

090-8170-0856

うぃっとは今年で20周年!!
5･7･9月に本公演があります。
第2弾は「SAMBA CARNIMAL」
<**あの３バカが帰ってきた！**
人質家族もビックリの改訂再演総集編！>
7／16～18　神楽坂 die pratze にて

チケットのお求めは、

海神Ｌ。

5/11･12 神楽坂 die pratze

海神Ｌを探しに来た赤井と黒田は、
おじさんに名前を呼ばれて捕まってしまう。

そして昼間はおじさんの手先となって、
海神を訪ねて来た人たちの名前を呼び、
管理する仕事に追われている。

そこへ青山がやってくる。
青山はなぜかチェックもれで名前を呼ばれない。

だが簡単にだまされ、海のない方へ向かってしまう。
魚のにおいがしたから、ヤツはもしかしたら…

夜になるとおじさんをたおし、海を取りもどそうと、
「メロの会」という結社に集まる人たちがいる。

「派兵ット和平ット」に興ずるメロの会。
寸劇もお手のものである。

メロの会
とっておきの
刺客・青山が、
ついに海神Ｎを
倒した！！

海神Ｌは現れたのか？
あたりは濃霧が立ち込めるだけ

東京メトロが
お送りする
潤いのある
生活……
ガスでは
ありませーん
！！

地下鉄赤塚と、
続けて10回言ってみろ！

国破れて、派兵ット負けット。
これは兵器じゃなくて平気だよ。

運動の成果として、
海神Ｓが得られました。

こんなものに騙されないぞ。　海だ、海だ、海神Ｌ。　海だ、海だ、海神Ｌ。

でもね、廻り道したり躓いてるようでも、
いろんなことがあって、私の表現世界に磨きを
かけてくれてる。　あのことも、このことも…

湾岸ＷＩＴ　http://www3.to/wanganwit
（ういっと東京新聞 21）http://park10.wakwak.com/~wittokyo/
だから今度の芝居はおすすめ！　第 11 号　　０４．０７．０９

お前なんかもう仲間とはみなさんこんばんは、しなやかしなちゃんです。

私ごとですが、実はこのたび、４年間にわたって務めてきた江東区の保育団体の会長を降りたことになりました。
「なりました」というのは、その過程が不透明であったり、あの総会が果たして「成り立っていたのか」というところが非常に微妙なところ～新年度の人の返事の仕方次第～なので。
（↑残った幹部たちが総会での不始末のケツを拭けず、総会が無効ってことになっちゃえば、
人事もやり直しだよね、きっと。そんな面倒なことにはなりたくないけど）

ただ、私自身としては、身を投げ打ってでも伝える必要がある、問題提起することがある！ということで、暴走する一部の幹部たちを止められなかった責任を取って、降りたということです。
（＝暴走するのは突飛な方向とは限りません。この場合で言えば、
幹部たちは事なかれ主義と組織防衛に暴走しました）

なんだかなぁ。こういう類のつらいことって、
これまで約４０年間生きてきた中で４回目（５回目かな？）になるけど、
これって多い方かな？少ない方かな？
まあ、ストーカーや国家権力や借金に追われて
死にそうになるよりはまだましとするか。

……にしても、なぜ自分はこういう時に、道を譲ってしまうのだろう？
前回もそうだった。面倒くさくてヤになったわけでも、相手の方がより正しかったわけでもない。
むしろ自分が引いたらその後はよりひどい状況になるだろうなってことが見えてたのまで同じだ。

強いて理由を言うなら、少々カッコイイ言い方になるけど、
人が成長し、進歩することを、その可能性を、私は信じている。　まだ信じている。
疑いもせず人を蹴散らしその場を生き残った者が、
いつか間違いに気づくことを、私はまだ信じている。

誰が実権を握ろうと、近々、組織も変わらなければならない時が来ることに違いはない。
問題は「変わらなきゃいけないところ」と「変わっちゃいけないところ」を
見事に勘違いして逆に動いていることだ。
間違った道を進んで、痛い目に遭うまで、やはりわからないのだろうか。
だが、それを待ってたら、運動そのものが潰れてしまうかもしれない。
えーっ？そうなると、有志を募るから始めて、あたらしい運動体をつくらにゃならんわけ？？

もう少し芝居に本腰入れたいとこなんだけどなぁ……

しなやかしなちゃん

（とはいえ、保育運動を引退したわけではない。合研で会おう、じゃなかった芝居観に来てください）